

月	利用団体数	利用人員(延)	月	利用団体数	利用人員(延)	月	利用団体数	利用人員(延)
4	2	65	8	12	701	12	2	150
5	6	250	9	7	190	1	10	715
6	3	150	10	2	60	2	1	9
7	10	601	11	2	15	3	3	80

8 38年度出版資料

出版資料名	部門	規格	頁数	発行部数	編 集 の ね ら い
社 会 教 育	一般	B 5	24	2,000	年12回発行、毎月社会教育の諸問題についての論説、実践報告、解説等をのせ、関係者の利用に供した。月別に特集している。
総合社会教育研究協議会資料	〃	〃	26	1,000	本県第2回目の研究協議会における資料として、家庭教育、政治教育に関する問題を中心としている。
社会教育委員研究協議会資料	〃	〃	26	1,000	社会教育委員の研究資料として、委員の法的構成と解説、委員の職務公民館運営に関する内容を入れ作成した。
市町村社会教育主事研修会実施報告書	〃	〃	47	1,000	勤労青少年教育、家庭教育、成人における市民性の向上等研修会における講義内容をとりまとめ、さらに安達郡東和町における社会教育行政の実際を紹介した。
東北・北海道地区青年学級研究会集録	青少年	B 5	41	300	昭和38年度東北ブロックにおいて勤労青年教育における青年学級の果す役割の重要性にかんがみ、特に農村青年学級の充実ならびに都市青年学級の拡充方策について研究協議を行なった記録である。
福島県青年の先達	〃	B 5	45	1,000	昭和38年度青年国内研修施行における研修生の記録を集録したものである。
これからの青年学級	〃	〃		1,000	本県における青年動態の現状に即した青年学級の拡充方策と県実験青年学級の成果報告をまとめたものである。市町村の勤労青少年教育の充実振興に資するものである。
青少年指導ハンドブック	〃	B 6	79	1,000	青少年団体、グループの幹部、指導者がよりよくその任務を遂行するために必要な基本的事項について解説したもので、青少年団体の指導者の利用に供するものである。
家庭および社会における生活指導	〃	〃	68	1,000	文部省の社会教育審議会青少年教育分科会で研究審議のうえ編集されたものを印刷したもので、少年の生活指導のめやすとなるものである。
社会通信教育研究会集資料	〃	B 5	22	500	昭昭38年度本県で初めて開催した社会通信教育大会の資料であるが、社会通信教育受講の方法や体験発表が編集されており、今後の社通教利用者のための手引きとなるものである。
婦人の国内研修の記録	成人	〃	35	1,000	新潟、長野をたずねて国内研修を実施した視察調査記録とともにそれぞれの参加者の研究テーマによる調査内容をのせ、婦人教育指導者の資料とした。
福島県の婦人教育	〃	〃	62	1,000	県婦人学級生大会の内容、記録ならびに、婦人指導者講習、婦人学級の概要をのせてある。さらに、文部省資料より婦人学級の活動事例をのせ、婦人教育関係者の資料とした。
婦人指導者講習会資料	〃	〃	19	1,000	各種婦人団体リーダー講習会の資料である。各種団体の意義と役割。民主的な運営、組織。予算のたて方が集録されており、指導者の手引となるものである。
福島県婦人学級生大会資料	〃	〃	12	1,000	学級生大会開催要項ならびに、「婦人学級の課題について」という塩ハマ子先生の講演内容をのせた。また昭和37年度福島県婦人学級の概要をのせ、大会の資料としたものである。
進展する社会と公民館の運営施設	施設	B 6	17	1,000	公民館運営の参考資料として文部省から配布された資料を再印刷して、公民館関係者の研修資料とするものである。公民館の役割、施設・設備、事業の再検討などの内容である。
公民館職員研修資料	〃	B 5	46	500	公民館職員研修会における受講者の学習資料として編集したもので、社会教育法、「公民館の設置および運営に関する基準」の通条解説、新しい施設・設備、事業計画の例などを内容とする。
第2回芸術祭総覧	文化	〃	20	600	各行事の記録写真14枚、芸術祭の概要と主催、参加行事をのせ、反省をまとめている。なお芸術文化会館記録抄をけいさいし、本県芸術文化の振興に資料とした。
県文学集	〃	A 5	88	500	第16回県文学賞の入賞作品を編集したもので、小説三編、詩集二編、短歌集二編、俳句集三編、および審査経過、審査評などをのせ、県民の文学活動の振興資料とする。
福島県の民俗芸能	文化財	A 5	21	500	二本松市において開催した第13回福島県民俗芸能大会に出演した芸能の内容記録で、伝統的民俗芸能について紹介したものである。